講義名	特別セミナーⅠ				
科目区分	特別研究				
担当教員	岡島　慶知				
開講期・曜日・時限	前期集中 その他 その他				
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科／2017年度 人間社会学部 観光学科／2017年度 人間社会学部 人間社会学科／ 2017年度 経済学部 経済情報学科／2017年度 経済学部 経済学科／2017年度 商学部 マーケティング学科／ 2017年度 商学部 経営学科／2016年度 人間社会学部 人間健康学科／2016年度 人間社会学部 観光学科／ 2016年度 人間社会学部 人間社会学科／2016年度 経済学部 経済情報学科／2016年度 経済学部 経済学科／				
履修開始年次	３年生	単位数	2	講義コード	73026

主題と概要

特別セミナーⅠ～ⅢⅠは、経済学的思考法を必要とする業務・業界を志す、特に学習意欲の高い学生に対して、ディスカッションなども通じて経済学を学ぶプログラムである。具体的には大学院、銀行・証券会社など金融業界、企業や官公庁の調査・研究部門などをめざす学生に受講を勧める。このうち特別セミナーⅠでは、最初に経済数学の復習をしたうえで、ミクロ経済学・マクロ経済学の基本的枠組みを数学的観点から理解する．このように学ぶことで経済学の本質を端的に掴むことが可能となる．次に、数学的な説明はこれ以上深化させずに、様々なミクロマクロの概念や開発経済学への応用上重要となるテーマを網羅的に概観する．

到達目標

経済数学の最低限度を抑え、ミクロ経済学・マクロ経済学の基本的枠組みを数学的観点から理解することができ、開発経済学への応用上重要となるテーマを網羅的に概観できることが目標である．

提出課題

授業内で指示する

評価の基準

平常点で評価する
数学の理解：約10%
ミクロマクロの数学的理論の理解：約30%
応用経済学の概念・単語の理解：約60%

履修にあたっての注意・助言他

受講態度が悪い場合には、数十点を減点されるリスクがあります

教科書

.テキストブック開発経済学 第3版.　ジェトロ・アジア経済研究所(編集),高橋和志(編集),黒岩　有斐閣; 第3版　2484　ISBN10:

プリント資料及び参考文献

随時プリント配布．2年前期開講のミクロ経済学、マクロ経済学の教科書を持参させることがある．
より進んだ学習のために以下を参考にせよ：
開発経済学入門 第3版、渡辺利夫(著)、東洋経済新報社、3024円、ISBN10:4492443649
開発経済学入門(経済学叢書Introductory)、戸堂康之(著)、新世社、2916円、ISBN10:4883842312

授業計画

第１～２回　数学の復習
第３～６回　ミクロ経済学・マクロ経済学
第７～１５回　経済学の用語・概念の概観

予習・復習

授業内で指示する

備考